

令和六年度郷土博物館分館 企画展

郷土博物館收藏資料展

打

令和七年二月十五日[土]～五月十一日[日]



杉並区立郷土博物館  
Suginami Historical Museum

分館

〒167-0032 東京都杉並区天沼 3-23-1 天沼弁天池公園内  
TEL: 03-5347-9801  
<https://www.city.suginami.tokyo.jp/histmus/index.html>





# 令和6年度郷土博物館分館 企画展 郷土博物館収蔵資料展

## 打つ

人類の祖先が立って歩き、手で道具を使うことができるようになると、例えば石道具として貝に“打ち”つけて殻を割り中身を食べていたと思われます。このように、“打つ”という行為は、人類が誕生してはじめてに会得した技術の一つであったといえます。

私たちが日々の暮らしの中で、実に多くの場面で“打つ”という行為を行い、そのための道具を使っています。

また、“打つ”ための道具だけでなく、“打つ”という言葉についても、動詞として様々な意味があるだけでなく、俳句の季語としても「畑を打つ」(春)、「水を打つ」(夏)など“打つ”という言葉が使われていますし、「胸を打つ」「舌鼓を打つ」など、多くの慣用句にも“打つ”という言葉が使われています。こうした言葉からも、“打つ”という行為は古くから人間にとって非常に身近な行為であったことがうかがえます。

本展では、郷土博物館が収蔵している民俗資料の中で、特に“打つ”という行為のための生活道具を展示するとともに、“打つ”という言葉についても紹介します。



**会場** 杉並区立郷土博物館分館 西棟1・2階展示室

**会期** 2階展示室

**郷土博物館収蔵資料展 ー打つー**

令和7年2月15日(土)～5月11日(日)

1階展示室

**「打つ」ことばの世界**

令和7年2月15日(土)～4月20日(日)

**学芸員による展示解説** 申し込み不要・直接会場へ

令和7年3月30日(日) 14:00～

令和7年4月13日(日) 14:00～

**体験教室** 申込方法：郷土博物館HPの申し込みフォームから

**ワラ打ちと縄ない**

令和7年3月20日(木・祝日) 10:00～12:00

〔定員〕15名(申し込み多数の場合は抽選)

〔対象〕小学生(1・2年生は保護者同伴)

〔〆切〕令和7年3月4日(火)

●開館時間：9時～17時

●観覧料：無料

●休館日：毎週月曜日、毎月第3木曜日

2月24日(月・振替休日)、3月20日(木・祝日)と5月5日(月・祝日)は開館し、2月25日(火)、3月21日(金)と5月7日(水)は休館

●交通案内：JR中央線、東京メトロ丸ノ内線「荻窪」駅北口から徒歩10分  
※駐車場はありません。

写真

さて、なんでしょう？

“打つ”道具のシルエット、  
もしくは部分拡大写真です  
答えは展示室で！



**杉並区立郷土博物館 分館**  
Suginami Historical Museum

〒167-0032

東京都杉並区天沼三丁目23番1号

(天沼弁天池公園内)

TEL: 03-5347-9801

H P: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/histmus/>

